

平成 28 年 8 月定例会

# 長野県地方税滞納整理機構議会会議録

長野県地方税滞納整理機構議会

平成 28 年 9 月 1 日（木） 公立学校共済組合ホテル信濃路 2 階 志賀

○出席議員（6 名）

2 番 羽田 健一郎  
3 番 宮本 衡司  
4 番 北澤 雄一  
5 番 菅沼 孝夫  
6 番 久保田 三代  
7 番 下起 幸一

○説明のため出席した者

広域連合長 阿部 守一  
副広域連合長 三木 正夫  
事務局長 近藤 宏一  
会計管理者兼徴収第一課長 宮澤 弘  
徴収第二課長 片岡 英治

○職務のため議場に出席した事務局職員

議会事務局長 北村 重幸  
議会事務局書記 田辺 郁江

○議事日程

- ・ 諸般の報告
- ・ 議席の指定
- ・ 会議録署名議員の指名
- ・ 会期の決定
- ・ 第 1 号 平成 27 年度長野県地方税滞納整理機構歳入歳出決算の認定について  
理事者説明  
質疑、討論、採決

午後 3 時 40 分開会

【議長（北澤雄一議員）】

ただいまのところ、出席議員数は、6 名でございます。

会議の定足数に達しておりますので、これより平成 28 年 8 月長野県地方税滞納整理機構議会定例会を開会いたします。

午後 3 時 41 分開議

本日の会議を開きます。

本日の欠席通告議員は、1 番 牧野議員の 1 名であります。

ここで、定例会の招集に当たり、広域連合長から挨拶があります。

阿部広域連合長。

【阿部守一広域連合長】

本日ここに 8 月定例会を招集いたしましたところ、議員各位のご出席を賜り、誠にありがとうございます。

提出議案につきましては、後刻ご説明を申し上げますが、何とぞよろしくご審議の上、議決を賜りますようお願い申し上げます。よろしくお願いいたします。

【議長（北澤雄一議員）】

この際、諸般の報告をいたします。

初めに、議員の異動についてご報告申し上げます。7 月 24 日付けで 伊藤喜平議員が村長任期満了により本機構議員の職を失いました。また、それに伴う構成団体議会での選挙において、羽田健一郎議員が当選されました。

次に、監査委員から、平成 28 年 1 月分から 6 月分までの例月現金出納検査の結果について、議長あてに報告書が提出されておりますので、ご報告いたします。

以上で、諸般の報告を終わります。

【議長（北澤雄一議員）】

続いて議席の指定を行います。

選挙により当選されました 羽田健一郎議員の議席は、会議規則第 4 条第 1 項の規定により、議長において指定します。

羽田健一郎議員は、仮議席として着席されている議席 2 番に指定します。

次に、会議録署名議員の指名を行います。

2 番 羽田健一郎議員、3 番宮本 衡司議員の両名を指名いたします。

【議長（北澤雄一議員）】

次に、会期の決定を議題といたします。

本定例会の会期につきましては、本日1日としたいと思いますが、これにご異議ありませんか。

【「異議なし」と呼ぶ者あり】

【議長（北澤雄一議員）】

ご異議なしと認めます。よって、会期は、本日1日と決定いたしました。

なお、本日の会議は、お手元に配布の日程により、行いたいと思いますので御了承をお願いいたします。

【議長（北澤雄一議員）】

次に、議事日程により、第1号「平成27年度長野県地方税滞納整理機構歳入歳出決算の認定について」提案者である広域連合長から説明を求めます。

阿部広域連合長。

【阿部守一広域連合長】

ただいま提出いたしました議案の説明に先立ち、昨年度からの取組みの状況、そして所信などについて申し述べさせていただきます。まず、活動状況から申し上げます。

昨年度は、構成団体からの滞納事案の引き受けとして、件数で市町村から939件、県から重複する89件、金額では合計で約23億8,500万円を引き受けいたしました。

これに対する徴収でございますが、1年間の引き受け期間である本年5月までの実績として、差押841件、捜索54件などの滞納処分を実施し約8億2,000万円を徴収いたしました。

昨年度は、活動方針の成果目標を徴収率25%と定めて取り組んでまいりましたが、大幅に目標を上回る34.4%となり、徴収額、徴収率とも機構設立以来最高となっております。

これは、昨年2月に策定しました滞納整理方針に添って、徹底した財産調査と差押に取り組んだのももちろんですが、積極的な買い受け勧奨を行った上での不動産公売を実施し、過去最多の18件の売却を行ったことが、この実績に繋がってきたものと考えております。

本年度につきましては、6月、7月に構成団体から滞納事案の引き受けを行い、件数で市町村から945件、県から重複する51件、金額では合計で、約22億7,900万円を引き受けたいところでございます。

本年度の徴収率目標値は、活動実績を踏まえ、新規分39%、継続分30%、合計で昨年度を上回る35%といたしました。また、「完納にこだわる滞納整理」として、引き受け件数の25%以上を完納とするという数値目標も新たに設定いたしました。

今後も引き続き、滞納処分の早期実施を更に継続し、一層の徴収強化を行い、県及び市町

村と力を合わせて滞納の縮減に取り組んでまいりますので、どうか皆様方には、これまでと同様、御理解と御協力を賜りますよう、改めてお願い申し上げます。

それでは、今回提出しております議案は1件で、その概要を御説明申し上げます。

議案1号は、平成27年度の歳入歳出決算につきまして、監査委員の審査を経ましたので、議会の認定に付するものでございます。

詳細につきましては、別途御説明申し上げますので、御審議の程、よろしくお願い申し上げます。

**【議長（北澤雄一議員）】**

以上で説明を終わります。

第1号「平成27年度長野県地方税滞納整理機構歳入歳出決算の認定について」を議題といたします。

理事者の説明を求めます。

近藤事務局長。

**【近藤宏一事務局長】**

第1号議案「平成27年度長野県地方税滞納整理機構歳入歳出決算の認定について」ご説明申し上げます。

歳入歳出決算書の1ページをご覧ください。

歳入の収入済額は、合計で1億9,717万3,837円、収入の主なものは、構成団体であります長野県及び市町村からの負担金1億8,786万円及び滞納処分に伴う滞納処分費等の雑入562万1,984円でございます。

次に歳出でございます。2ページをお願いいたします。

歳出の支出済額は1億8,879万8,285円、支出の主なものは、機構運営に伴う、派遣職員の人件費、滞納整理システムのリース代、不動産鑑定料ほか一般管理費等の経費でございます。

これによりまして、右下になりますが、平成27年度の歳入歳出の差引額は837万5,552円となっております。

詳細につきましては、3ページから6ページまでに歳入歳出決算事項別明細書を、7Pに実質収支に関する調書、8ページに財産に関する調書をお付けしてございます。

なお、本決算につきましては、去る6月29日に、飯島・久保田両監査委員に審査いただいております。監査委員の意見は、添付してございます決算審査意見書のとおりでございます。

以上、決算の概要につきましてご説明申し上げます。

ご審議のほど、よろしくお願い申し上げます。

**【議長（北澤雄一議員）】**

以上で説明を終わります。

これより質疑に入ります。質疑ありませんか。

【「なし」と呼ぶ者あり】

【議長（北澤雄一議員）】

質疑なしと認めます  
質疑を終結し、討論に入ります。  
討論はありませんか。

【「なし」と呼ぶ者あり】

【議長（北澤雄一議員）】

討論なしと認めます。  
討論を終結し、採決に入ります。  
平成27年度長野県地方税滞納整理機構歳入歳出決算を認定することに、御異議ありませんか。

【「異議なし」と呼ぶ者あり】

【議長（北澤雄一議員）】

ご異議なしと認めます。  
よって、本案は、認定されました。

【議長（北澤雄一議員）】

以上をもちまして、本定例会に提出されました案件の審議はすべて終了いたしました。  
ここで、定例会の閉会に当たり、広域連合長からあいさつをお願いいたします。

阿部広域連合長。

【阿部守一広域連合長】

8月定例会の閉会に当たりまして、お礼のご挨拶を申し上げます。  
本日ここに提出いたしました案件について、御認定をいただき、誠にありがとうございました。厚くお礼を申し上げます  
本機構も、今年度第二次広域計画のもと新たなスタートを切りました。滞納整理方針のもと、本年度も引き続き未収金の圧縮に向けまして、昨年度以上に大きな成果を上げられるよう業務の推進に努めてまいりたいと考えております。  
議員の皆様方には、引き続き御支援と御協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、お体には十分御自愛をいただき、なお一層の御活躍を御祈念申し上げまして、閉会のご挨拶といたします。どうもありがとうございました。

【議長（北澤雄一議員）】

これもちまして、平成 28 年 8 月長野県地方税滞納整理機構議会定例会を閉会といたします。ご苦労様でした。

午後 3 時 57 分 閉会

地方自治法第 123 条第 2 項の規定により署名する。

議 長 北 澤 雄 一

署名議員 羽 田 健一郎

署名議員 宮 本 衡 司